

1. 18	天皇に戦争責任ありと発言した本島長崎市長、右翼に銃撃され重傷				
2. 7	ソ連共産党、一党独裁制放棄	1. 25	リベリア船籍貨物船、丹後町経ヶ岬沖で沈没し重油流出		
2. 11	南アフリカ、黒人指導者ネルソン・マンデラを27年ぶりに釈放			2. 9	日本労働組合総連合会京都府連合会（連合京都）官民統一大会、43単産・13万3千人、会長＝北林英二、事務局長＝櫻治郎 ◇京教組、全国教研集会主催の府立勤労会館が使用許可を取り消したことに對し、京都地裁に仮処分申請（2.20 原告勝訴の決定、2.26大阪高裁も抗告棄却）
2. 18	第39回総選挙、自民党安定多数確保、社会党進出	2. 18	衆議院選挙、当選1区＝自民2、社会1、公明1、民社1、2区＝自民2、社会1、公明1、共産1）		
2. 20	大阪地裁、勤務形態は正社員と同じとし三洋電機のパート主婦16人の解雇無効判決	2. 25	第1回全国車いす駅伝競走大会（西京極陸上競技場・烏丸紫明間）	3. 2	連合指向の自治労京都府本臨時（再建）大会、14組合・3,200人、連合京都に加盟
3. 15	ソ連、ゴルバチョフ大統領就任	3. 10	J R山陰本線の京都・園部間電化完成	3. 4	連合指向の京都府教職員組合（きょうと教組）結成
3. 22	東京の金融・資本市場、円・株・債券相場がトリプル安に（バブル経済崩壊の前兆）	3. 11	「福知山のちとくらしを守るヒューマン・チェーン」（J R福知山駅・国立福知山病院間）	3. 9	京都中立、連合京都の結成に伴い15年7カ月の歴史に幕（京都中立労働組合会議に移行）
4. 1	国鉄清算事業団、再就職未内定の1,047人を解雇、反対闘争高まる ◇大阪で「花の万博」開幕（～9.30）	3. 23	国土庁地価公示（1月1日現在）、京都市の住宅地61.8%上昇で全国のトップ	3. 17	郵政産業労働組合（郵産労）京都府協議会結成。全連脱退の5支部・300人
4. 5	私鉄総連、春闘交渉の時間切れで4年ぶりにスト突入	4. 1	北近畿タンゴ鉄道（KTR）宮津線、J RからKTRに引き継ぎ開業	4. 6	全労連結成後初の統一ストにJMIU・運輸一般・通信労など参加
4. 22	「アースデー（地球の日）」のキャンペーン行事。国内200カ所、海外140カ国で1億人が	4. 8	知事選挙。「活力京都の会」の荒巻禎一（自民・社会・公明・民社・社民連・進歩推薦）再選。ほかに「民主府政の会」の木村万平ら	4. 24	連合指向の自治労京都市職員労働組合（自治労京都市職）結成
5. 1	第61回メーデー（国際メーデー100周年）、連合系中央集會に労相初めて出席	4. 27	京のまちづくりの会など、京都ホテルの60メートル改築計画は「古都の歴史的景観を根底から破壊する」と京都市と京都ホテルに抗	5. 1	第61回メーデー、これまで統一メーデーの舞鶴も分裂 ◇連合京都福知山地域協議会結成（連合京都地協組織の第1号）
5. 4	西独金属労組、週35時間労働制を獲得	5. 15	京都大学医学部、脳死問題を伴わない生体肝移植にゴーサイン（6.15 手術実施、国内2例目）	5. 10	京都総評、京都地方最賃審委員に京都総評系を除外したとして京都労基局に抗議
5. 24	韓国盧大統領来日（～26）、天皇は「痛惜の念」表明	5. 23	連合京都、育児休業法の早期制定を京都市議會に請願（以降、府内全議會に請願）	5. 29	京都労働総同盟解散大会（京都友愛同盟結
5. 31	米ソ首脳会談（～6.3）、戦略兵器削減条約（S T A R T）で基本合意	6. 21	京都公務・公共業務労働組合共闘会議（京都公務共闘）結成、京都総評系6組合・4万2	7. 1	舞鶴地協臨時大会、解散決定。あと、連合京都舞鶴地協結成（地協協存続派組合は解散大会出席を拒否）
6. 22	1989年の日本の政府開発援助（ODA）が米国を抜き世界一位に	7. 2	荒巻知事、鴨川改修計画の中の上流ダム建設取り止めを表明	7. 5	舞鶴地協解散反対組合、京都地裁舞鶴支部に解散無効の仮処分申請（7.8 臨時大会開催、地協協の存続・強化を決議）
7. 9	日本共産党第19回大会（～13）、書記局長＝志位和夫	7. 19	京都労働者総合会館別館（旧労館）、解体を前に「さよならパーティー」	7. 19	高木貞闘争10年・支援と連帯の総決起集会
7. 30	全労連第3回定期大会（～8.1）、議長＝大江流（自治労連）	7. 24	消費税をなくす京都の会結成		
8. 2	イラク軍、クウェートに侵攻し金土制圧（6国連安保理、対イラク経済制裁を決議）	8. 10	京都地方最賃審、南北二本立ての府内地域別最低賃金を一本化答申		

8. 23	自治体労組全国連絡協大会（～25）、名称を日本自治体労働組合連合（自治労連）へ変更（1991. 2. 28 総連合に改称）				
9. 30	韓国とソ連、国交樹立	9. 10	保津川遊船の川下り、濁水のため中止（濁水での中止は明治32年の開業以来初めて。9. 14再開）	8. 27	京都総評、地方最賃審答申に異議申し出（31 京都地方最賃審、異議申し出を却下）
10. 3	統一ドイツ（ドイツ連邦共和国）誕生	10. 5	自由法曹団京都支部など、小選挙区制・政党法に反対する京都の会（小選挙区制に反対する京都の会）結成		
10. 16	政府、国連平和協力（PKO）法案を国会に提出（11. 8 廃案）	10. 24	京都ホテルとJR京都駅の高層化に反対する市民連合（のっぽビル反対市民連合）結成 ◇京都市営地下鉄烏丸線、北大路・北山間の延長工事完成	10. 18	京都総評第37回大会（～19）、規約改正し、地区労協を単産と並ぶ加盟単位とすることを
11. 9	日本医労連、看護婦の大幅増員など求め21年ぶりに全国統一スト	11. 9	京都仏教会、京都ホテル・JR京都駅の高層化反対・歴史的景観守れと決議	11. 9	京都医労連、全国統一闘争で看護婦増員「ナース・ウェーブ from 京都」集会
11. 18	沖縄県知事選挙、大田昌秀当選（12年ぶりに革新県政）			11. 15	南地区労再建（第1回）大会、京都総評加盟を決定
11. 21	英保守党党首選挙、サッチャー首相辞任（後任メジャー蔵相）	11. 26	京都労福協、高齢者問題大集会		
12. 5	国際自由労連執行委、東京で開催（～7）、アジア地域では初めて	12. 3	天皇・皇后、京都御所で茶会。警官1万2千が京都御苑を全面閉鎖し警戒（～4）		
12. 9	ポーランド大統領選挙、「連帯」のワレサ当	12. 25	連合京都議員連盟発足。社会・公明・民社・社民連と連合推薦の現議員・翌年統一地方選予定候補で構成		

1. 10	連合新年交歓会。鈴木日経連会長初めて出席				
1. 17	国連多国籍軍、イラクへ攻撃開始（港湾戦争始まる）	1. 17	府、「湾岸危機に対応する府民生活安定対策本部」設置（1. 18京都市も湾岸危機対策本部設置）	1. 14	化学一般・日之出化学労組、会社と「組合間差別と指摘されるような行為は行わない」とする協定を結び和解（1986年5月以来の紛争）
1. 24	政府、多国籍軍へ90億ドルの追加支援（総計130億ドル）決定 ◇連合、湾岸戦争での多国籍軍の武力行使容認方針			1. 18	京都総評・自衛隊の海外派兵を阻止する京都実行委、「戦争中止・湾岸問題の平和的解決を求める緊急集会」
2. 9	福井県・関西電力美浜原発2号機で、蒸気発生器の細管破断による事故発生			1. 26	京都総評センター・社会党府本など、「湾岸戦争反対！京都緊急抗議集会」
2. 12	連合、ヨーロッパ事務所開設（ベルギー・ブリュッセル）			2. 4	京都総評・京教組など、湾岸戦争反対・政府の戦争協力反対で府内縦断キャラバン（～自治労京都市職員労働組合連合（自治労京都市職）結成。連合指向の自治労京都市職労と京都市職労連合が統一（のち、名称から「連合」を外す）
2. 24	多国籍軍、イラクに対する地上戦を開始（2. 28 戦闘停止）	1. 28	京都仏教会、清水寺・金閣寺など20カ寺で「京都のビルの高層化反対」の立看板	2. 8	連合京都、国連決議完全履行・湾岸戦争即時終結を求める緊急集会 日本レース労組解散10周年記念パーティー。元労組員ら1千人
3. 6	全教と日高教が統一。全日本教職員組合（全教）結成	2. 14	京都市、京都ホテルの60メートル改築計画を総合設計制度に基づき許可	3. 7	自治労京都府本（京都総評加盟）臨時大会、名称を京都自治体労働組合連合（京都自治労連）に変更
4. 7	第12回統一地方選挙。社会党惨敗	3. 8	府議会、関電美浜原発事故につき、「原子炉を停止し事故原因の徹底究明を政府に求める」意見書を全会一致で採択（運転停止を求めた意見書は地方議会で初めて）	4. 26	京都市民間共闘、共闘会議を解散し、京都地場産業労組情報連絡会に改組（参加は各組織の任意）すると決定（1992年春闘を経て消滅）
4. 16	ゴルバチョフ・ソ連大統領来日（～19）。領土問題進展せず	3. 26	舞鶴自動車道（福知山～舞鶴西）開通	5. 1	第62回メーデー、府内22会場に14万人。京都中央メーデー、伏見桃山城キャッスルランドで開催 ◇京都地域メーデー実行委員会、第1回地域メーデー（以降毎年地域メーデーを実施）
4. 26	海上自衛隊掃海艇6隻、ペルシャ湾へ出動（自衛隊の海外派遣は初めて）	4. 7	地方選挙。府会＝自民28、共産14、公明7、社会4、民社1、新政4、無所属7。京都市会＝自民27、共産18、公明12、社会10、民社4、無所属1	5. 7	KBS近畿放送労組、本社社屋の担保解消を住友銀行本社とイトマン本社に申し入れ
5. 8	育児休業法成立（1992. 4. 1施行）	4. 27	嵯峨野観光鉄道「トロッコ列車」開業	6. 2	京都総評・京都生協パート職員労組など、「パート・さわやかユニオン」結成
5. 14	滋賀県・信楽高原鉄道で正面衝突による事故（死者42人）	5. 7	J R京都駅の改築設計コンペで59. 8メートルの最優秀作品決定	6. 12	連合京都、Y O U・友労組（ゆうゆう労組）結成（連合系パート労働者の組織）
5. 30	総評センター、憲法判断を保留したまま自衛隊容認方針決定	5. 25	天皇制の強化を許さない京都実行委、全国植樹祭に反対する総決起集会	6. 22	京都総評、府内地区労協活動交流会（～23）、京都府地区労協連絡会結成
6. 3	長崎県・雲仙普賢岳に火砕流発生、死傷者多	5. 26	第42回全国植樹祭「京都みどりの祭典」（宇治市・府民ふれあいの森）		
6. 17	南アフリカで、人口登録法廃止案を可決。「アパルトヘイト体制」終結	5. 30	K B S京都の福本邦雄社長ら全役員11人、イトマン問題にからみ辞意表明		
6. 20	野村証券、大口投資家への損失補填発覚（証券不祥事の発端）	6. 29	京都市議会、小選挙区・比例代表並立制導入に反対する意見書を自民党を除き採択		
6. 25	クロアチア・スロベニア、ユーゴからの独立を宣言（内戦へ）	7. 1	京都初のFM放送局「エフエム京都」開局		
7. 1	ワルシャワ条約機構、解散決定	7. 12	府議会、小選挙区・比例代表並立制導入反対の意見書を不採択	7. 19	連合京都、「ゆとり・豊かさを感じる社会実現」めざし、府内一円で時短キャラバン（7. 25 完結集会）
7. 30	社会党臨時大会。委員長＝田辺誠	7. 28	91平和のための京都の戦争展（～8. 6）、勸業館を会場とした戦争展はこれが最後		

8. 19	ソ連保守派がクーデター（21 クーデター失敗、24 ゴルバチョフ、党書記長を辞任）	8. 15	京都仏教会、「ニューヨーク・タイムス」に京都ホテル高層化反対の意見広告		
9. 17	国連総会、韓国・朝鮮民主主義人民共和国・バルト3国など7カ国の加盟を承認（加盟国166に）	9. 19	京都市議会、下京区・中京区の小学校統廃合条例案を可決		
		9. 26	小選挙区制に反対する京都の会、飛行船で宣伝活動	10. 8	連合京都、過労死問題を中心に労働安全衛生京都総評第39回大会（～19）、議長＝河内一郎（自治労連）、事務局長＝岩橋祐治（全国一般）、1日目の夜、結成40周年記念レセプション
10. 23	カンボジア和平協定調印			10. 18	◇連合京都第1次友好訪中団、西安・洛陽へ向け出発（～25）
11. 5	宮沢喜一内閣発足 ◇中国とベトナム、国交回復	11. 1	南座の改装終了し、こけら落とし興業（2カ月続きの顔見世は初めて）		
		11. 13	京都市、大文字山ろくの違法開発地の原状回復に強制代執行	11. 6	京都総評・京都職対連、第1回京都労働安全衛生学校、12月9日まで6回開催
11. 20	連合、日本高齢・退職者団体連合（退職者連合）結成（旧総評の高退連、同盟のO日友愛クラブを統一）	11. 20	京都ホテル、高さ再検討で京都仏教会と和解（12. 5一転して計画通り改築を進めると決定、12. 9着工）		
11. 21	連合第2回大会（～22）、自社連立を否定 ◇「成田空港シンポジウム」、25年目にして初めて国と反対派農民が公式の話し合い			11. 22	金属機械京滋地本、京都地本と滋賀地本に分
12. 5	PKO法案、衆議院で可決（12. 10参議院で継続審議に）			12. 10	下京地区労結成、従来の地区労の解散に伴い新たに発足（京都総評加盟を決定）
12. 6	元従軍慰安婦らでつくる韓国「太平洋戦争犠牲者遺族会」の35人、日本政府を相手取り補償等を求めて提訴	12. 11	荒巻知事、労働セツルメント全面廃止の方針表明		
		12. 17	京都市議会、バス・地下鉄運賃と上下水道料金の消費税上乗せを可決（20府議会で手数料など上乗せ可決）	12. 19	KBS近畿放送労組、根拠当権の解決を求め市民集会
12. 21	ソ連、69年目に解体。11共和国は独立国家共同体に（25 ゴルバチョフ大統領辞任）				

		1. 1	京都の障害者団体など実行委、「国連・障害者の10年最終年マラソン・スピーチ366日」スタート（JR京都駅前）	1. 7	京都総評、労働時間短縮闘争本部設置（人間回復署名を推進）
		1.12	第10回全国都道府県対抗女子駅伝、京都が5連勝（通算6度目）	1.12	西日本旅客鉄道産業労組（JR西労組）福知山地方本部結成（西日本旅客鉄道労組と西日本鉄道産業労組の統一に伴う再編）
		1.31	府立労働会館閉館（跡地に1995年4月、府立総合社会福祉会館・ハートピア京都竣工）	1.18	食品連合京滋地区協議会結成（全たばこ、食品労連、全食品同盟が統合）
		2. 1	京都市、公文書などの情報公開制度をスタート	2. 6	連合京都第2回大会、北林会長など再選
2. 7	E C加盟国、欧州連合（EU）条約に調印（オランダ・マーストリヒト、1993.11.1 EU発足）				
2.14	東京地検、東京佐川急便の不正政治献金疑惑で前社長らを逮捕			2.15	J R西労組京都支部結成（西日本旅客鉄道労組京滋支部と西日本鉄道労京支部が統一）
2.19	経企庁、景気拡大が前年1～3月期で終わったと発表（53カ月つづいた大型景気終息）			2.21	連合京都、「ゆとりある社会の実現」めざし府内時短キャラバン（～3.18）
		2.27	のっぽビル反対市民連合など、ストップ・ザ・京都破壊市民大集会、「まちづくり京都宣言」発表	2.26	京都総評、第1回ノー残業デー出陣式。夜、時短フェスタ
2.28	松下電器、93年度に年1,800時間達成の労働時間短縮で合意			3. 2	連合京都、「なんでも相談ダイヤル」設置（～4月末）
		3. 8	国立福知山病院を存続・拡充させる会、国立福知山病院移譲反対のつどい「元気フェスタ'92」	3. 9	京都総評、労働時間短縮府内自治体キャラバン行動（～13）
		3.12	京都市、西京区大原野のボンボン山ゴルフ場不許可方針発表（5.26 市議会、取得方針可）	3.11	京都総評、北部「過労死・時短シンポジウム」（3.14 京都市内、3.21 南部）
3.31	J R総連傘下の東海労・西労・九州労、賃上げと労務政策の転換を求め48時間スト（民営化後、初の本格スト）				
4. 3	日本医労連、賃上げと実効ある看護婦確保法の制定を求め統一スト	3.27	国土庁地価公示（1月1日現在）、京都市は住宅地30.6%、商業地29.8%の下落、下落率で全国一		
4. 7	東京証券取引所、戦後最大の株価下落（前年12月末からでは54.2%の下落率）	4. 9	京都市まちづくり審議会、「JR京都駅以南は100メートルビルも容認」と最終答申。のっぽビル反対市民連合、乱開発必至と抗議	4.16	京都総評、京都地裁に対する地労委労働者委員の任命取り消し・損害賠償請求訴訟（1989.12.20付け）を取り下げ
4.29	米・ロサンゼルスで黒人暴動（～5.2）	5.19	立命館大学国際平和ミュージアム開館。「平和のための京都の戦争展」の資料1,400点も		
5. 2	国家公務員の完全週休2日制スタート	6. 2	「民主教育を進める京都府民会議」と「京都教育大運動連絡会」が統合、「子どもと教育・文化を守る京都府民会議」結成		
5. 7	細川護国・前熊本県知事ら「日本新党」結成			6.10	舞鶴地労協、解散無効仮処分和解により地協組織の継続を確認（1990年7月、連合系労組が地協を解散したのに対し、全労連系労組が京都地裁舞鶴支部に解散無効仮処分を高木貞闘争12年統一行動「連帯するつどい」
5.28	中労委、JR採用差別事件で「解雇者の希望者に1カ月に限り地元採用」との最終解決案提示（労使とも拒否）	6.12	K B S京都の現状を憂う会、再建闘争支援の10万人署名運動を提起（1993.4.20達成）	6.12	
6. 3	国連、環境開発会議「地球サミット」（～15、ブラジル・リオデジャネイロ）	6.24	公明党府本、「参院選京都選挙区は自主投票」と発表（連合型選挙不成立）		
6. 4	連合中央委、自衛隊・日米安保容認などの基本政策を確認	6.26	ストップ・ザ・京都破壊・まちづくり市民連絡会議（まちづくり市民会議）結成総会、40団体が参加		
6. 6	参議院本会議、PKO法案めぐり徹夜の攻防。社会・共産ら4年ぶり半歩戦術（9 可決、15 衆議院で可決・成立）				
7. 1	介護休業法施行	7. 3	社会党府本、共産党参院選候補応援の谷内口浩二・元京都総評事務局長を除名と発表		
		7.11	登山愛好家など、「北山の自然と文化を守る会」結成		

7. 15	電機労連大会（～17）、全日本電機・電子・情報関連産業労働組合連合会（電機連合）と改称、82万人（民間最大）				
7. 26	第16回参議院選挙、自民復調・社会不振・連合惨敗・日本新党進出	7. 26	参議院選挙、自民・共産当選		
		8. 1	府、土曜閉庁・完全週休2日制スタート（京都市は11月1日）		
		8. 4	92平和のための京都の戦争展、2部に分けて開催。沖縄とアジアの平和展（～7、立命館大学国際平和ミュージアム）、母と子の戦争展（13～16、教文センター）		
		8. 5	京都市都市計画審議会、京都高速道路計画の4路線を承認。高速道路を考える連絡協議会など反対の抗議行動		
8. 24	中国と韓国、国交樹立（台湾、韓国と断交）				
8. 27	金丸信自民党副総裁、東京佐川急便からの5億円授受を認め副総裁辞任（10. 21 議員辞職、1993. 3. 6 逮捕）				
9. 2	国連、日本政府にカンボジアへのPKO要員派遣を要請（9. 17第1陣出発）				
		9. 8	京都市、左京区大文字山山麓の違法開発地に森林復元のため代執行実施の方針発表		
9. 12	日本人初の宇宙飛行士・毛利衛搭乗のスペース・シャトル打ち上げ（9. 20 帰還）				
9. 15	共産党中央委総会（～17）、野坂参三名議長を解任（12. 28 除名）				
		9. 19	総評センター関西連絡会議と社会党府本、PKO派遣反対関西集会		
		9. 27	京都労協、創立35周年記念事業で中国交流視察団派遣（～10. 4）		
		10. 4	自衛隊の海外派兵を阻止する京都実行委など、「大久保基地包囲大行動」		
		10. 12	カンボジア派遣本隊部隊270人、大久保駐屯地から出発		
10. 23	天皇・皇后、初めて中国訪問（～28）			10. 16	京都総評第41回大会（～17）、河内議長など再選
				10. 28	連合京都、「10・28怒りの集会」、佐川急便事件の真相究明アピール ◇京都総評など、「佐川事件徹底糾明、金権・腐敗政治の掃を求める 府民運動連絡センター」結成
10. 29	翌年3月末の総評センター解散を前に、「社会党と連帯する労働組合会議」結成	10. 29	京都市都市計画審議会、JR京都駅改築に高さ規制を緩和する「特定街区」指定を承認		
11. 3	米大統領選挙、民主党のクリントン、現職のブッシュを破り当選				
11. 20	大田沖縄県知事、地労委労働者委員に沖縄県労連役員を任命（全労連系の委員は全国で初めて）			12. 7	京都総評センター、翌年10月末の解散を決定
12. 8	JR総連傘下のJR西労、乗務員勤務制改定に反対し96時間スト（～11、民営化後の最長）、奈良線・草津線全面運休など				
12. 18	韓国大統領選で金泳三当選（32年ぶりの文民政権）			12. 24	京交連第36回（解散）大会

1. 1	チェコとスロバキア、分離し各々独立				
1. 8	外国人登録法改正施行（指紋押捺対象者から在日韓国人・朝鮮人を除外）				
1. 19	橋本高知県知事、地労委労働者委員に県労連からも任命				
1. 20	◇社会党臨時大会、委員長＝山花貞夫、書記長＝赤松広隆 連合参議院、「民主改革連合」と改称			1. 20	京都総評など、競売阻止KBS支援総行動
1. 27	大相撲の曙、外国人初の横綱昇進			1. 21	交通運輸労働組合京都地方協議会（京交連）結成、前年末に解散した（旧）京交連のあとをうけ京都総評系組織が結集
		1. 29	京都総評・自由法曹団京都支部など、「拡声機規制条例の制定に反対する京都連絡会」結成	1. 23	京都総評第42回臨時大会、春闘方針・京都市長選闘争方針など決定
2. 13	全労連のローカル・センター、東京労連結成。自治労連都職労など25万人	2. 12	千曲製作所、3月1日付で会社解散・全員解雇を労組に通告		
3. 15	中国・全国人民代表大会（～31）、国家主席に江沢民・共産党総書記	3. 16	府議会、「拡声機による暴騒音の規制に関する条例」可決	2. 23	京都総評、不況打開・春闘勝利をめざす「府内自治体キャラバン」行動（～25）
3. 31	総評センター解散	3. 19	平安建都1200年記念イベント「芸術祭典・京」開幕（～30）	2. 26	連合京都高齢・退職者団体連合会（京都高退者連合）結成、13産別・23退職者組織
4. 8	国連ボランティアの中田厚仁カンボジア選挙監視員、射殺される	4. 6	京都市、「花背山の家」開所	3. 2	自治労京都市職、田辺市長の推薦方針採択
				3. 4	京都市職労、井上吉郎候補の推薦決議
5. 26	独連邦議会、基本法の亡命規定改正案を可決（難民を政治亡命者に限定）	4. 27	関西学研都市の中心交流施設「けいはんなプラザ」オープン		連合京都、「時短」の中小企業に対する猶予措置延長につき京都労基局へ抗議・申し入れ
6. 18	自民党分裂し、野党提出の内閣不信任案可決。衆議院解散	5. 27	京都労働者総合会館評議員会、会館愛称に「ラポール京都」（一般募集）採用。のち創立20周年記念式典	4. 1	KBS近畿放送労組、担保問題の解決を訴え決起集会。大阪・神戸・東京でも街頭宣伝
6. 21	武村正義代議士ら自民党離党者10人、「新党さきがけ」結成			4. 9	連合京都、減税キャンペーン統一街頭宣伝（翌日から府内で）
6. 23	自民党羽田派44人、「新生党」結成			4. 13	京都総評・亀岡地労協など、千曲製作所労組支援共闘会議結成
6. 27	新生・社会・公明・民社・社民連5党党首会談、非自民連立政権に向け総選挙協力で合意	7. 1	福知山市議会、国立病院の移譲を求める市立病院設置条例を議決（10.1 市民病院として発足）	4. 30	京都地方交通運輸産業労組協議会（京都交連労協）結成、旧京交連解散後、連合系交連労組が結集
6. 29	仙台市長ら、公共工事贈収賄容疑で逮捕（ゼネコン汚職）	7. 18	衆議院選挙。当選1区＝自民2、公明1、日本新1、共産1。2区＝自民2、公明1、新生1、共産1	6. 15	連合京都第1回臨時大会、規約を改正し大会開催時期を従来の2月から12月に。会長＝勝本光一（金風機械）、会長代理＝梅本鎮雄（ゼンセン同盟）
7. 12	北海道南西沖地震で大津波発生、奥尻島で死者・行方不明231人	7. 21	京大病院で生体肝の再移植手術実施（全国		
7. 18	第40回衆議院選挙。新党ブーム、自民党過半数割れ、社会党歴史的敗北（136議席から70議席へ）	8. 8	京都市長選挙。田辺朋之再選、ほかに「民主市政の会」の井上吉郎	8. 25	KBS近畿放送労組、「KBSを守ろう」マラソンスピーチをスタート（四條河原町、毎水曜正午、1994年12月7日まで計68回）
8. 6	国会、細川護熙・日本新党代表を首相に指名。衆議院議長に土井たか子元社会党委員長（8.9 細川連立内閣発足、38年ぶりに自民政権崩壊）			9. 3	京都総評第43回大会（台風のため、2日目を25日に）
9. 25	社会党第60回大会、委員長＝村山富市、書記長＝久保亘	9. 30	京都市、総合設計制度を改正し市南部の高さ規制を緩和。京都駅南側一帯を最高60メートル、十条通以南の油小路沿線を無制限に（11.1 実施）		
9. 30	コメ作況指数、戦後最悪の80	10. 1	関西学研都市の「国際高等研究所」オープン		

10. 7	連合第3回大会(～8)、首相、初めて出席 エリツイン・ロシア大統領来日(～13)、両 国関係の完全正常化で合意	10. 2	第6回全国健康福祉祭京都大会(ねんりん ピック'93京都、～5)	
10. 11		10. 3	日本新党京都結成。会長＝前原誠司、幹事長 ＝清水鴻一郎	
		10. 29	近畿農政局、府内の水稲の作況指数は89の 「著しい不良」と発表	
		11. 1	郵政省、KBS京都に1年間の限定免許交付	11. 1
		11. 6	舞鶴市、「赤れんが博物館」オープン	
		11. 17	近畿陸運局、MKタクシーが9月に申請して いた期限付き(12月～翌年3月)料金値下げ を認可	
		11. 18	京都・住民運動交流センター(代表＝井上吉 郎)発足	
		11. 24	ダイエー・ファイナンス、KBS京都の土 地・放送機材の競売を京都地裁に申請 (11.30 京都地裁が競売開始を決定)。K BS近畿放送労組、抗議集会	
		11. 25	京都労働金庫創立40周年式典	
12. 1	短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法 律(パートタイム労働法)施行			11. 29
12. 7	国労・全動労など、中労委に救済命令を求め る中央集会(全労連と全労協が初めて共催)			12. 6
12. 24	中労委、旧国鉄の採用差別の責任はJRが負 うべきとし、北海道事件に一部救済命令	12. 8	荒巻知事、京都和風迎賓館の候補地に京都御 苑・饗宴場グラウンドを充てると発表	12. 9
		12. 25	社会・公明・民社・社民連・日本新党・新生 党・連合京都、「連立政権を支える京都会 議」結成、全国で初めて(のち「新しい政治 をめざす京都会議」と改称)	
				京都ハイタク共闘会議、MKタクシー値下げ 認可に京都陸運局前で抗議集会 ◇自交総連京都地連、近畿運輸局長を相手取 り、MKタクシーの値下げ認可の行政処分取 り消し訴訟を大阪地裁に提訴(12.20 申し 立てを却下)
				「社会党と連帯する京都労働組合会議(京都 連帯会議)」結成(京都総評センターに替わ る新たな組織として結成)
				連合京都第3回大会

1. 26	友愛会議解散し新たに「友愛会」創設	1. 1	平安建都1200年の幕開けを祝う「カウンタダウン&オープニングイベント」	1. 29	連合京都・自治労府本、シンポジウム「今、地方自治・地方分権について考える」。荒巻府知事・横路北海道知事対談
		2. 2	京都市営地下鉄東西線の建設費が当初計画を約1,500億円上回っていることが判明(6.21さらに増え当初計画2倍の4,800億円、完成年度も3年遅れの1997年度と判明)	2. 4	村田製作所争議支援共闘会議結成
3. 4	政治改革関連4法(小選挙区・比例代表制、政党助成など)成立	3. 20	平安建都1200年記念「京都ハーフマラソン」。以後毎年3月開催	2. 24	京都総評センター解散総会
		3. 22	京都市議会、地下鉄東西線の建設費膨張を批判し異例の「警告」を全会一致で決議	2. 25	柳本製作所争議、東京地裁で和解成立
4. 1	週40時間労働制スタート ◇日本生産性本部と社会経済国民会議が統合し社会経済生産性本部として発足	4. 1	京都市女性総合センター(ウイングス京都)開館	3. 25	運輸一般ひろば分会(京都駅観光デパート)の4人、解雇撤回を求めて地裁へ提訴(1993年8月21日解雇)
4. 8	細川首相、国会審議空転と政治資金運用疑惑を理由に辞意	4. 2	京都御苑への和風迎賓館建設に反対する連絡会結成		
		4. 10	府知事選挙。「活力京都の会」の荒巻禎一(自民・社会・新生・公明・日本新・民社・さきがけ・社民連・民主改革連合推薦)三選、ほかに「民主府政の会」の木村万平		
		4. 19	「大型間接税に反対する京都府民連絡会」「大型間接税導入反対京都連絡会」「消費税をなくす京都の会」の3団体、「消費税率アップをゆるすな!京都府民大運動委員会」		
4. 20	国民春闘共闘委、年金改悪反対を中心に全国統一行動(1990年以降の最大規模)				
4. 25	統一会派「改新」、新生党・日本新党・民社党などで結成(4.26 社会党、「改新」結成に反発し連立離脱)				
4. 28	羽田孜内閣発足(39年ぶりの少数与党)				
5. 9	南アフリカ、マンデラ大統領を選出				
5. 22	社民連解散し日本新党へ合流(16年の歴史に幕)	5. 10	府警、朝鮮学園をめぐる国土利用計画法違反容疑で朝鮮総連京都府本など強制捜査(のち適法な届出と判明、抗議行動高まる) ◇平安建都1200年記念祝典(梅小路公園)	5. 18	交通労連、MKのタクシー運賃値下げに反対し、京都で全国集会
		6. 6	W杯サッカースタジアム建設適地として城陽市東部丘陵が決定	5. 22	京都友愛同盟解散し、京都友愛会を結成 自交総連京都地連、タクシーの規制緩和に反対しタクシーパレード
6. 19	ダイエー、1缶39円のコーラ発売(価格破壊のはしり)	6. 23	京都社民連解散(17年の活動に幕)	5. 24	全自交京都地連、バラバラ運賃反対・無謀増車反対決起集会
6. 21	ニューヨーク市場で1ドル=99円85銭、戦後初めての100円割れ	7. 1	高さ60メートルの京都ホテル、オープン(21のっぽビル反対市民連解散)		
6. 25	連立与党と社会党の政権協議決裂し、羽田内閣総辞職	7. 10	日照りと水位低下のため保津川下り運航休止(8月末にかけ3回運休)		
6. 30	村山富市内閣発足(社会党・自民党・さきがけ連立)、社会党首相は47年ぶり ◇連合、村山政権に対し是々非々で臨むと態度決定	8. 8	京都市内の気温、39.8度と京都地方気象台観測史上最高を記録	7. 26	京都市内の気温、39.8度と京都地方気象台観測史上最高を記録
7. 8	金日成・朝鮮民主主義人民共和国主席死去 ◇米、スペースシャトル「コロンビア」打ち上げ、日本の女性宇宙飛行士・向井千秋同乗	7. 30	関西国際空港の開港に伴い、JR京都駅から関空特急「はるか」発進		
7. 19	共産党第20回大会(〜23)。綱領を大幅改正				
7. 20	村山首相、衆院本会議の答弁で自衛隊合憲発言(その後、日米安保条約堅持、日の丸・君が代容認など)				
7. 28	社会党中執委、村山首相が表明した政策転換を承認				
7. 29	全労連第11回大会(〜31)、議長=三上満(全教)				
9. 2	全労連、労働大臣と初めて会見し、JRの採用差別問題などで要請				
9. 4	関西国際空港開港				

9. 28	共産党を除く衆議院の野党統一会派「改革」結成、新党準備会も発足		9. 22	KBS近畿放送労組員ら社員141人、会社が会社更生法の申請を拒んだため従業員側から京都地裁へ申請（30 地裁、財産保全命令、11. 30 更正開始決定）	
10. 6	連合の新会長に会長代行の芦田甚之助（ゼンセン同盟）		10. 4	京都市立労組会議、京都市立クラブへ移行	
		10. 25		10. 24	衆議院年金地方公聴会、京都総評・年金者組合京都府本など抗議デモ
11. 2	改正年金法成立（2013年から65歳支給へ）	11. 1	京都御苑内の和風迎賓館建設を閣議了解郵政省、KBS京都に再度1年間の限定免許交付		
		11. 8	平安建都1200年記念式典、「平安宣言」（財）世界人権問題研究センター、平安建都	11. 5	連合京都、連合奈良と共同で中国省陝西総工会代表を招待（～13）
12. 5	公明党、新進党に加わる「公明新党」と、残留する「公明」への分党を決定	12. 1	1200年記念事業として設立		
12. 10	新進党結成。党首＝海部俊樹、幹事長＝小沢一郎	12. 11	公明京都府本部結成	12. 6	京都総評・京都原水協など、被爆・戦後50周年京都府民運動連絡懇談会結成（翌年12月8日まで「50年」のキャンペーン）
		12. 15	二条城・平等院・延暦寺など京都・宇治・大津市の17社寺、ユネスコの世界文化遺産に登録	12. 8	京交、当局提案の今年度賞金改定見送りを承
		12. 17	民社党京都府連大会、解散を決定し京都民社協会を結成		

1. 1	世界貿易機関（WTO）発足（81カ国・地域が加盟）	1. 1	新進党京都府連合会発足。会長＝豊田潤多郎（旧新生）、幹事長＝竹内譲（旧公明）		
1. 17	阪神・淡路大震災発生（マグニチュード7.3）。死者6,432人・負傷者4万3千人・家屋全壊10万棟	1. 17	阪神・淡路大震災。京都市は震度5、舞鶴市は震度4		
1. 18	全労連、阪神・淡路大震災で対策本部設置（19 連合も設置）			1. 18	労働団体など救援体制を組み続々被災地へ（救援物資・救援カンパの取り組み始まる）
				1. 21	京都総評臨時大会、阪神・淡路大震災のため中止（2. 11 臨時拡大幹事会）
				1. 30	京都連帯会議など、阪神大震災復興・救援集連合京都、社会党府本・京都市民協会と府議選6選挙区で選挙協力決定
		2. 6	府、阪神・淡路大震災による府内の被害は死者1人、負傷者47人、家屋全半壊各3棟、一部破損1,109棟と発表	2. 3	
2. 9	私鉄総連の阪神・阪急両労組、震災復興のため集団交渉離脱				
2. 15	全電通労組、震災復旧を理由にスト権確立せず（3. 3 異例の早期妥結）				
		2. 24	京都市、左京区大原の大見公園建設計画を白紙撤回		
3. 2	大気汚染の大阪淀川公害訴訟、17年ぶりに和解	3. 4	まちづくり市民会議など、シンポジウム「阪神大震災から京都のまちづくりが学ぶもの」	3. 13	村田製作所の「差別是正」争議、6年半ぶりに京都地労委で和解
		3. 16	京都御苑への和風迎賓館建設に反対する連絡会、狂言のタベ	3. 19	連合京都、阪神・淡路大震災クリーン作戦に参加（神戸市）
3. 20	東京営団地下鉄で猛毒サリンが散布され死者11人・重軽症5,500人（22 オウム真理教関連施設を一斉捜索）				
3. 26	欧州連合7カ国、域内の出入国手続を廃止	3. 31	府と府内自治体の震災支援状況。職員3万人余、車両8千台、公営住宅受け入れ343世帯など		
		4. 1	府の組織改正により労働部は府民労働部に◇京都労働金庫、「震災遺児支援定期」を発地方選挙。府会＝自民28、共産13、公明7、社会4、新進1、諸派8、無所属4。京都市会＝自民24、共産20、公明13、社会7、新進5、無所属3		
4. 9	統一地方選。無党派の青島幸男、東京都知事に。横山ノック、大阪府知事に	4. 9			
4. 19	東京外国為替市場で円、一時1ドル＝79円75銭と戦後最高値				
5. 1	第66回メーデー。村山首相、連合系集会に出席（現職首相参加は初めて）				
5. 7	仏大統領選挙、シラク当選				
		5. 23	京都生協総代会、創立以来初の赤字決算	5. 16	関西電力争議京都支援共闘会議結成
				6. 1	連合京都、笹野貞子参院選候補に対する新進党・社会党推薦を返上し、「市民派」での擁立を決定
6. 9	衆議院本会議、「戦後50年決議」可決。新進党欠席、与党も約70人が欠席	6. 11	第37回はたらく女性の京都集会（初めて「女性」の名称）	7. 18	高木貞証券労組の企業閉鎖・解雇反対争議、15年ぶりに和解
		7. 23	参議院選挙。自民・連合当選		
7. 23	第17回参議院選挙。比例区で新進党が自民党を上回り、社会党は惨敗	7. 29	被爆・終戦50年京都府民キャンペーン実行委、被爆・終戦50年京都府民フェスティバル（～30）	7. 31	勝本連合京都会長、京都労金理事長就任のため辞任、梅本会長代理が会長代行
				8. 17	全教と京教組、京都館の使用拒否に対し、田辺京都市長に抗議（22～24 全教第8回大会は教文センターで開催）
8. 6	連合・原水禁・核禁会議、初の「連合平和ヒロシマ集会」				
8. 29	政府、中国の核実験に抗議し無償援助資金凍結を決定				
8. 30	国連第4回世界女性会議・NGOフォーラム（～9. 8、北京）、日本から5千人参加 ◇NATO軍、サラエボのセルビア人支配地域過去最大規模の空爆	10. 15	京都コンサートホール、国立パリ管弦楽団の演奏で幕開け 京都地裁、KBS京都の更生計画案を認可。社名を（株）京都放送に変更し再スタート ◇安保破壊京都実行委など、「米兵による少女暴行事件糾弾・地位協定の抜本的見直し、中・仏核実験反対京都集会」	9. 8	京都総評第46回大会（～9）
10. 21	「米軍人による少女暴行事件を糾弾し日米地位協定の見直しを要求する沖縄県民総決起大会」、空前の8万5千人				
10. 22	国連創設50周年記念総会（～24）、185カ国の元首ら出席				
10. 30	東京地裁、オウム真理教の教団解散を決定	11. 1	府、知事・府議会議員の資産公開条例施行	11. 2	連合京都、「中国・フランスの核実験と米兵少女暴行事件への抗議集会」

12. 7	村山首相、米軍用地強制使用の署名代行を拒否した大田沖繩県知事を相手取り職務執行命令の行政訴訟	11. 8	京都府地方労働委員会創設50周年記念式典	11. 14	「民主リベラル新党結成推進京都労組会議」結成
		11. 21	京都パープルサンガ、Jリーグ昇格決定		
		12. 19	府議会、労働セツルメント廃止条例可決（翌年3月末で全て廃止）	12. 5	連合京都第4回大会、会長＝片山戈一郎（情報労連）

1. 11	橋本龍太郎内閣成立（自民党首班政権復活）	1. 9	田辺京都市長、病気で辞任	1. 18	京都ハイタク共闘、MKなどの値下げ申請に反対してタクシーパレード
1. 19	日本社会党、社会民主党（社民党）に党名変更			1. 27	京都総評第47回臨時大会、春闘方針・京都市長選方針など決定
2. 16	菅厚生大臣、薬害エイズ問題で国の責任を認め謝罪	2. 25	京都市長選挙、樹本頼兼初当選（自民・公明・社民・新進・さきがけ推薦）、他に共産推薦の井上吉郎など	2. 16	京都府、第35期労働委員を任命。京都総評、連合独占に抗議
		3. 1	京都市議会、住専処理の公的資金投入反対の意見書を採択 ◇京都経営者協会50周年記念式典	2. 19	京都総評など、住専抗議の昼休みデモ
3. 4	新進党、住専処理への税金投入に反対し審議拒否。国会内でビケ（～25）	3. 10	新社会党京都府本部結成。委員長＝鳥居隆太		
		3. 16	京都・大橋立間の全線電化完成		
		3. 26	京都市議会、定住外国人に参政権を与える意見書を採択		
		3. 31	社会民主党京都府連合第1回大会。代表＝竹村幸雄（社会党京都府本を改称）		
		4. 1	京都市、「助役」の呼称を「副市長」に変更 ◇京都中央農協発足（京都市・長岡市などの13農協が合併）	4. 12	最高裁、国鉄立看板事件で上告棄却の判決
				4. 13	京都総評・京都職対連、24時間社会・深夜労働を考えるシンポジウム
		4. 23	府民総合交流プラザ（京都テルサ）オープン	4. 16	連合京都、男女雇用機会均等法連続講座（計3回）
5. 1	第67回メーデー。連合中央集会上に橋本首相出席（自民党首相としては初めて）	4. 27	京都縦貫自動車道、亀岡・丹波間開通		
5. 23	チッソ・水俣病訴訟、16年ぶりに和解	5. 8	みやこめっせ（京都市勧業館）改築しオープン		
5. 31	2002年サッカーW杯の日韓共同開催が決定	5. 22	水俣病京都訴訟控訴審裁判、大阪高裁と京都地裁の両裁判所で和解		
6. 1	コメ販売の自由化開始				
		6. 3	京都市議会、市バス・地下鉄値上げ可決（9月実施） ◇新京都信販、自己破産申請（負債額3、500億円）		
6. 18	住専処理法案成立				
7. 13	大阪府堺市の小学校で、「O157」による集団食中毒発生				
7. 21	全労協第8回大会（～22）				
7. 24	全労連第15回大会（～26）。議長＝小林洋二（自治労連）			7. 30	京都総評、ベトナム訪問団を派遣（～8.6）
8. 4	新潟県巻町で原発建設めぐり初の住民投票（反対多数）				
8. 26	韓国・ソウル地裁、全元大統領に死刑判決、盧前大統領に懲役刑判決（のち両人も減刑）				
8. 30	非鉄連合（全日本非鉄素材エネルギー労連）結成				
9. 5	電力総連、全電力と統一し、42年ぶりに電力産業労組が一本化			9. 6	京都総評第48回大会（～7）、河内議長ら再
9. 8	沖縄で米軍基地を問う県民投票（府県レベルで初めて）。基地の整理・縮小に賛成89%	9. 8	消費税阻止9月行動委員会（消費税反対3団体）、消費税率引き上げ反対府民集会	9. 12	府教委、5高校で夜間定時廃止など決定。京教組は反対署名へ
		9. 27	京都商工会議所など中小企業4団体、週40時間労働制の再々延長を求める集会開催	9. 18	連合京都、「週40時間制」完全実施に向け、経営者団体等に緊急要請行動
9. 28	民主党結成。代表＝鳩山由紀夫・菅直人（衆参議員57人参加、約半数が社民党出身者） ◇社民党党首に土井前衆議院議長が就任	9. 30	民主党京都本部発足。本部長＝前原誠司（さきがけ京都は2年で幕）	9. 26	京都総評など、「労働法制改悪反対京都連絡会」結成
10. 1	C S G連合（日本化学・サービス・一般労組連合）結成。全化同盟と一般同盟が統一	10. 20	衆議院選挙。当選・小選挙区＝自民4、新進1、共産1。比例区＝自民1、民主1、共産	10. 23	C S G連合京滋地連結成
10. 20	第41回総選挙、初めて小選挙区比例代表並立制導入。新進党不振、社民党大敗			10. 28	京都市、市労連に対し14年ぶりに人事委員会勧告の凍結を申し入れ（11.26 市労連29分スト）
		11. 10	京都市左京区静市で、建設計画中の市清掃工場工事説明会に反対住民がビケ（以降反対運動高まる）	11. 15	連合京都と京都経協、第1回京都労使協議会開催
				11. 24	連合京都女性委員会など、「男女雇用機会均等法見直しフォーラム」開催
				12. 3	京都ハイタク共闘、「規制緩和NO!」、利用しやすい安全なタクシーの実現をめぐり集会和請願行動

12. 5	広島原爆ドーム、世界遺産に登録		
12. 17	ペルーの日本大使公邸を武装組織が占拠 (97. 4. 22 解決)	12. 20	「気候フォーラム京都ネット」、地球温暖化防止京都会議の成功をめざし26団体が結成
12. 26	羽田元首相ら13議員、新進党を離党し太陽党結成	12. 26	2002年ワールドカップ国内開催地決定で京都は選ばれず

1. 2	島根県沖でロシア・タンカー沈没、日本海沿岸重油汚染（ボランティア延べ14万人が除去作業）	1. 9	ロシア・タンカーの流出重油、府北部に漂着		
		1. 15	労働福祉団体による「自然災害に対する国民的保証制度を求める京都府民会議」（事務局・京都労協）、大震災に学ぶ京都シンポジウム	1. 26	京都自治労連など、丹後重油流出除去支援行動（毎週土・日）
1. 18	自民党大会に連合系10単産代表が初の出席			1. 28	京都市労連、京都市と人事委員会勧告の4カ月遅れ実施で合意
2. 19	私鉄労連、30年続いた春闘の中央集団交渉を断念し個別交渉へ	2. 9	社民党府連臨時大会、党員再登録を呼びかけ（4.13 再生集会）	2. 27	連合京都、網野町で日本海重油汚染回収ボランティア活動 ◇京都総評・消費税廃止各界連絡会など、医療・福祉改悪反対・消費税増税中止府民集会
4. 1	消費税率、3%から5%に引き上げ ◇労働時間週40時間制完全実施（中小企業には2年間の指導期間）	4. 1	京田辺市誕生	4. 17	労働法制改悪反対京都連絡会など、「守ろう！いのち・くらし・けんりー京都4.17府民
5. 1	イギリス総選挙、18年ぶりに労働党政権	4. 27	民主党京都結成。代表＝前原誠司	5. 1	第68回メーデー、連合系が7年ぶりに岡崎公園で開催。デモ行進も復活
5. 24	神戸で14歳の中学生による児童連続殺傷事件	5. 18	社民党京都府連第3回大会。代表＝安井勉	5. 19	連合京都と新進・民主・社民・公明・民社協会、来夏の参院選に向けて「新しい政治の力・京都（NPF・京都）」結成
6. 11	改正男女雇用機会均等法成立、女子保護規定を撤廃（99.4.1施行）	5. 27 6. 3	京都市議会、サッカーくじ導入反対決議を可 京都市営地下鉄烏丸線、国際会館まで延長	6. 21	京交、「COP3と京都の都市交通を考える市民フォーラム」開催
7. 1	香港、中国に返還（155年の英国統治終結）	6. 28	京都府、「地球温暖化防止府民のつどい」開催	7. 11	京都勤労者学園・京都労協創立40周年記念講演会
7. 23	全労連第16回大会（～25）	7. 12	JR新京都市駅開業（9.11 駅ビル全館オープン）		
7. 30	民主・リベラル労組会議結成（社民党と連帯する労組会議解散） ◇大蔵省、総会屋への利益供与で野村証券と第一勧銀に業務停止命令	7. 22	市民団体、前年11月に京都市長が構想を発表した鴨川歩道橋について再検討を要望（以降、反対運動高まる）		
8. 29	最高裁、家永教科書裁判で違法を認め国に40万円の賠償支払い命令。32年の裁判に幕	8. 1	全国高校総合体育大会、京都で開催（～24）	9. 5	京都連帯会議解散し、民主・リベラル京都労働組合会議（京都労組会議）結成
9. 11	鉄鋼労連、賃上げ交渉を2年に一度とする方式を決定	9. 7	城陽市長選、大西忠（自民・共産支援）が現職の今道仙次（新進・民主・社民推薦、公明支持）を破り当選	9. 6	京都総評第49回大会、河内議長など再選（会期を2日から1日に変更）
9. 15	全労協第9回大会（～16）	9. 10	フランス「ル・モンド」紙、鴨川歩道橋建設を批判	9. 20	連合京都、労基法制定50周年記念フォーラム
9. 22	共産党第21回大会（～26）、宮本顕治議長引退				
9. 30	JAM連合会発足（ゼンキン連合と機械金属、2年後JAMに）	10. 2	連合第5回大会（～3）、橋本首相が自民党首相として初めて出席。会長＝鷲尾悦也（鉄鋼労連）、事務局長＝笹森清（電力総連）		
10. 2		10. 7	住民運動交流センター・まちづくり市民会議、鴨川歩道橋反対市民集会		
10. 8	北朝鮮で金正日、労働党総書記に就任	10. 10	共産党府党会議。委員長＝中井作太郎（市田前委員長は中央書記局長に）		
11. 17	北海道拓殖銀行、都市銀行として初の破綻（24 山一証券、自主廃業を決定）	10. 12	京都市営地下鉄東西線（二条・醍醐間）開業	10. 16	JAM連合会京滋結成（ゼンキン連合京滋と金属機械京都・滋賀が統一）
11. 27	全労協など主催の労基法改悪反対集会で連合、全労連が連帯のあいさつ	10. 14	京都共栄銀行破綻（幸福銀行に営業譲渡）	10. 20	連合京都、地球温暖化防止府内キャラバン（～25）
12. 1	地球温暖化防止京都会議（COP3、～11）、温暖化ガス削減の京都議定書を採択	11. 30	気候フォーラム、地球温暖化防止会議を前に「市民環境フェスティバル御池」	11. 16	京都総評婦人部大会、女性部に名称変更
		12. 6	第1回京都映画祭（～14）	11. 30	連合京都など、COP3全国エコリレー京都市内、京都市内を600台の自転車パレード

12. 9	介護保険法成立	12. 7	NGO・気候フォーラムの呼びかけによる「京都で決めよう！市民大行動」。平安神宮前に2万人参加。イベントやパレード	12. 12	連合京都第5回大会、片山会長ら再選
12. 18	韓国大統領選、野党の金大中当選	12. 27	「ボン・デ・ザール橋建設白紙撤回を求める連絡会」発足		
12. 27	新進党解党、6派に分裂				

		1. 9	新進党府連、先月末にさかのぼり解散決定	1. 17	京都総評第50回臨時大会、府知事選方針などを決定
2. 7	長野冬季オリンピック開幕（～22）			2. 12	連合京都、98春季生活闘争開始宣言京都地方集会（13 京都北部集会）
2. 16	総額30兆円の公的資金投入の金融システム安定化2法成立			2. 26	京都総評、日本列島騒然2.26京都総行動
		2. 28	教育・文化34団体で、「子供教育文化の共同・京都ネットワーク」結成	2. 27	京都総評、第36期労働委員に京都総評推薦者が排除されたことについて府に抗議
		3. 1	京都消団連・京都社保協など、「春一番、くらしを守ろう大パレード」		
3. 19	特定非営利活動促進法（NPO法）成立	3. 14	日吉ダム、37年ぶりに完成	3. 19	自交総連京都地連、運輸省の規制緩和計画に反対し時限スト
4. 5	世界最長のつり橋・明石海峡大橋（3911m）開通	3. 30	城陽市議会、当初予算案を否決、市長辞職勧告を決議		
		4. 8	寿岳章子・茂山千之丞ら、鴨川のフランス風の橋建設反対のアピール	4. 17	京都総評など、労働法制改悪反対4.17全京都大デモストレーション
		4. 12	府知事選、荒巻禎一知事4選（自民・民主・自由・平和・民政・社民・友愛・民改連・公明推薦）、ほかに森川明（共産・新社会の推		
4. 27	民主党結成（民主・民政・新党友愛・民主改革連合が合流）、代表＝菅直人	4. 19	気候フォーラム（NGOの連合体）解散し、新たに地球温暖化防止京都ネットワーク（気候ネットワーク）結成。記念シンポジウム		
5. 1	第69回メーデー。連合は労基法メーデーとして7年ぶりにデモ復活	4. 28	新ガイドライン反対府民運動連絡会、「4.28市民のつどい」開催	5. 14	連合京都、労基法改悪反対街頭行動（15 中央行動に50人派遣）
5. 11	インド、24年ぶりに地下核実験（28日、パキスタンもインドに対抗して初の地下核実験）			5. 20	京都総評など、労働法制改悪阻止全京都総行
5. 21	インドネシア・スハルト大統領辞任（32年の独裁に幕）				
5. 28	東京地裁、国労組合員のJR不採用問題で中労委の救済命令取り消し逆転判決（中労委、東京高裁に控訴）	5. 30	鴨川歩道橋建設反対市民集会とヒューマンチェーン		
6. 1	社民党、閣外協力解消（同日新党さきがけ	7. 12	参議院選挙。当選＝連合・共産（自民が京都選挙区で初めて敗退）		
7. 12	第18回参議院選。自民後退、民主・共産進出				
7. 20	全労協第10回大会（～21）。議長＝藤崎良三（都労連）				
7. 21	不破共産党委員長ら訪中し、江沢民総書記と32年ぶりの首脳会談（両党関係正常化）				
7. 25	和歌山市で毒物カレー事件発生				
7. 28	全労連第17回大会（～30）				
7. 29	大阪・西淀川の大気汚染公害裁判で、国と道路公団が和解受け入れ（21年の裁判に幕）				
7. 30	小淵恵三内閣発足（橋本首相は参院選の責任をとり辞任）	8. 6	京都市、鴨川歩道橋計画を白紙撤回	9. 5	京都総評第51回大会、河内議長ら再選
8. 21	国労大会、執行部提案の国鉄改革法承認路線をめぐる紛糾（継続審議に）			9. 22	連合京都、雇用創出などを求め緊急統一キャラバン（～10.6、9.30 連合要求実現キャラバン総決起集会）
9. 25	改定労働基準法（裁量労働・変形労働制など規制緩和）成立	10. 1	近畿労働金庫誕生（6府県労金が合併、京都地区本部発足）		
10. 5	株価1万3千円割れ（12年ぶり）	10. 15	京都市、自治100周年記念式典開催		
10. 23	日本長期信用銀行、一時国有化決定（12月13日 日本債券信用銀行も）	10. 18	京都消団連など、「不況打開と消費税を考える各界懇談会」開催		
11. 7	公明党、4年ぶりに再結集（新党平和と公明が合流）			11. 10	京都総評など、自治体キャラバンで介護保険に関する要望書を提出
11. 15	沖縄県知事選、自民党などが推す稲嶺候補当選（大田革新県政に幕）	11. 23	公明党京都府本部結成、本部長＝横田淳太郎	11. 19	京都総評など、不況打開・経済再生をめざす府民総決起集会
11. 19	自民党と自由党、連立で合意	11. 24	民主党京都府連結成（民主党・新党友愛・民政党・民主改革連合が組織統一）。会長＝前原誠司		
12. 1	全電通労組、NTT労組と改称			11. 30	府職労、翌年からの定期昇給57歳停止を受け入れ

1. 1	EU (欧州連合)、単一通貨ユーロ導入 (15カ国中11カ国)			1. 18	国鉄京都共闘、100回記念宣伝行動
1. 29	政府、地域振興券2万円交付開始			1. 23	京都総評第52回臨時大会、春闘方針決定
		1. 31	京都社保協など、99国際高齢者年・京都ネットワーク結成		
		3. 5	山本宣治生誕110周年・没後70周年墓前祭と全国交流集会		
3. 12	金融再生委、大手15銀行に7兆4600億円の公的資金注入を決定				
3. 18	国労臨時大会、JR不採用問題の政治解決をはかるため国鉄改革法を容認			3. 23	京都ハイタク共闘会議、京都陸運支局にタクシー需給調整撤廃反対の請願
3. 24	NATO、ユーゴ空爆開始	3. 26	京都府、CO2の12%削減決定 (2010年目標)	3. 26	京福電鉄労組、6年ぶりに春闘スト
3. 27	日産自動車、仏ルノーと提携				
4. 1	改正男女雇用機会均等法・改正労基法施行 (女性の深夜勤務解禁)	4. 1	京都市教委、外国籍教員 (韓国) を初めて採用		
4. 11	統一地方選、東京都で石原慎太郎知事誕生	4. 11	地方選挙。府会=自民26、共産15、公明7、民主4、諸派4、無所属9。京都市会=自民24、共産21、公明12、民主11、社民1、無所属		
				4. 16	自交総連京都地連、タクシー規制緩和反対で500台のタクシードモ
5. 11	全労連、新ガイドライン法案阻止・派遣法改悪阻止で国会前座り込み開始 (12日 連合、派遣法改悪反対で国会前座り込み開始、事実上の「共同行動」)			5. 18	京都総評、府最賃審議会委員に京都総評推薦者が排除されたことについて京都労基局に抗議
		5. 20	京都市と京都仏教会、17年ぶりに和解。観光振興と景観保全で合意		
5. 21	民主・リベラル労組会議解散 (10. 22 平和フォーラム設置、旧総評系)	5. 21	ガイドライン反対京都府民運動連絡会、戦争法案 (新ガイドライン関連法案) に反対する京都市民大行進 ◇宇治市の住民票データ流出が判明		
5. 24	友愛会議解散 (友愛連絡会設置、旧同盟系) ◇ガイドライン関連法 (新日米防衛協力指針) 成立	5. 25	公明党府本臨時大会、代表・山名靖英 京都府、財政危機のため知事ら三役の給与減額		
6. 1	4月の非自発的離職者、11年ぶりに自発的離職者を上回る (6月の完全失業率は4. 9%、329万人)	6. 1		6. 9	連合京都、解雇撤回・雇用確保をめざす京都地方総決起集会
		6. 22	京都府・連合京都・京都経協による「京都市労使雇用創出・対策会議」初会合	6. 12	京都労働運動O Bの会、結成20周年記念式典
7. 8	地方分権法成立			6. 29	京都友愛会解散 (京都友愛連絡会設立)
7. 27	全労連第18回大会 (~29)			7. 3	京都総評・京都職対連など、「働くもののいのちと健康を守る京都センター」結成
8. 9	国旗・国歌法成立				
8. 11	人事院勧告、戦後初の年間給与減額			9. 4	京都総評第53回大会、河内議長ら再選
9. 3	自民党と公明党、連立政権樹立で合意 (10. 5 自自公連立政権発足)				
9. 7	全日本建設交運一般労組 (建交労) 結成 (建設一般・運輸一般・全動労が合同)	9. 8	大文字保存会、特定非営利活動促進法 (NPO法) に基づき法人化		
9. 9	JAM結成 (ゼンキン連合と金属機械が統合)			9. 26	JAM京都結成 (金属機械京都地本とゼンキン連合京滋が統合)
9. 19	全労協第11回大会 (~20)			9. 29	◇全日本建設交運一般労組 (建交労) 京都府本結成 (建設一般・運輸一般・全動労が統合)
9. 25	民主党代表選、鳩山由紀夫が当選				民主・リベラル京都労組会議解散
9. 30	茨城県東海村ウラン加工施設で臨界事故 (日本で初めて)	10. 2	国際高齢者年・京都ネットワーク、WHOウォークイベント ◇JR舞鶴線電化開業		
10. 14	連合第6回大会 (~15日)、結成10周年記念式典に小淵首相出席。政治活動の一本化めざし連合政治センター設置	10. 16	民主党京都府連第2回大会		
		10. 18	日産自動車、日産車体京都工場などの閉鎖を発表 ◇京都地裁裁判官が「タクシー乗務員は雲fogまがい」表現の判決。労使とも抗議へ	10. 27	京都総評など、日産車体京都工場閉鎖問題で府や京都工場に申し入れ
				10. 28	連合京都、政策要求実現・京都市長勝利総決起集会
11. 1	大阪地裁、セクハラ訴訟で横山ノック大阪府知事敗訴の判決 (12. 27 知事辞任)			11. 10	連合京都、日産車体対策委員会を設置 (転職を支援)
				11. 12	京交、給与の一律5%減額などリストラ案受け入れ決定

11. 25	連合、年金改悪反対で国会前に座り込み（26全労連も）		11. 17	京都総評、雇用確保・不況打開などを求め京都市役所に座り込み（～19）
12. 8	関西電力賃金差別争議、30年ぶりに和解	12. 11	京都府、人件費削減などを含む「財政健全化指針」を発表	12. 5 連合京都結成10周年記念式典、勧業館で家族ふれあいフェスティバル 12. 8 連合京都第6回大会、「連合京都・政治センター」を設置。事務局長＝山田六男（ゼンセン同盟） 12. 11 京都総評第54回臨時大会、京都市長選方針決定 12. 17 関西電力争議支援京都共闘会議、全面勝利解決報告会
12. 20	ボルトガル、マカオを中国に返還	12. 21	京都市伏見区の小学校校庭で2年生の男子児童刺殺事件（翌年2.5 容疑者自殺）	
12. 31	ロシア・エリツイン大統領辞任、後任代行にプーチン首相 ◇パナマ運河、アメリカからパナマに返還			

2000

1. 23	吉野川可動堰計画をめぐる徳島市の住民投票、反対票が圧倒的	1. 14	京都みやこ・南京都両信金、京都中央信用金庫に営業譲渡。京都中央信金は全国最大の信		
1. 31	尼崎公害訴訟で原告勝訴、国に初の有害物質排出差し止め命令	1. 27	宗教者・平和団体など、「守ろう憲法と平和きょうとネット」結成		
2. 1	総務庁、99年の完全失業率は4.7%で1958年調査開始以来最悪と発表	2. 6	京都市長選。樹本頼兼（自民・民主・公明・社民・自由・自由連推薦）再選、ほかに井上吉郎（共産推薦）		
2. 6	大阪府知事選、太田房江当選。全国初の女性知事			2. 14	京都府職員・教職員組合連合（府職連）、府提案の定期昇給1年間延期を受け入れ
3. 18	淡路花博開幕（～9.17）			2. 28	連合京都、企業組織の再編に伴う労働者保護法制定について府議会に請願（3.24 連合京都提案の民主府民連合案否決、自民党・新政会案可決）
3. 26	ロシア大統領にプーチン当選			3. 3	連合京都2000春季生活闘争総決起集会
	介護保険制度スタート	4. 1	介護保険制度による、府内の要介護認定申請は約5万2千人 ◇中央省庁改革に伴い、「京都労働局」設置 ◇福知山で北近畿初の4年制大学・京都創成大開学	3. 16	京都国民春闘共闘、国民春闘勝利全京都労働者総決起集会
4. 1				3. 29	京都総評など、京都におけるリストラ「合理化」の現状と解雇規制法・労働者保護法制定の意義を考えるシンポジウム
4. 2	小淵首相緊急入院（5.14死去）			4. 14	京教組など、「日野小事件を考え、真相究明を求める市民のつどい」開催
4. 5	森喜朗自公保連立内閣発足（4.3 自由党分裂し連立維持の保守党結成・扇千景党首）			6. 19	京都市立クラブ、組織解散を決定
5. 3	佐賀県の17歳少年が高速バスジャック、女性乗客を刺殺（年少者の凶悪犯罪が続発）	5. 9	左京区大原の寂光院本堂全焼	6. 30	連合京都・片山会長辞任、会長代理に金田直樹（ゼンセン）
5. 30	与党3党と社民党、国鉄分割・民営化に伴う組合員のJR不採用問題で、「国労がJRに責任がないことを認める」ことで合意			7. 16	京都総評・京都自治労連など、「介護保険100日検証シンポジウム」開催
6. 13	平壤で韓国・金大中大統領と北朝鮮・金正日総書記が初の首脳会談（～15）	6. 25	衆議院選挙。当選・小選挙区＝自民5、民主1。比例区＝民主2、共産1、公明1	8. 1	全自教大久保分会支援共闘会議結成
6. 25	第42回衆議院選挙。与党3党で安定多数を確保（自民過半数割れ）			8. 8	大阪証券取引所、翌年3月をメドに京都証券取引所の吸収合併を発表 ◇京都市・大学のまち交流センター（キャンパスプラザ京都）オープン
6. 26	東京都・三宅島で地震多発（9月 全島民が島外避難）			9. 5	京都市人事委員会、初めて本給引き上げ見送りを勧告（年間給与2年続き減額）
6. 29	雪印乳業加工乳による戦後最大規模の集団食中毒表面化	7. 9	ナガサキヤ倒産、会社更生法を申請	9. 9	京都総評第55回大会、河内議長ら再任
7. 1	国労臨時大会、「JR不採用4党合意」問題で紛糾し休会				
7. 12	大手百貨店そごう経営破綻（この頃から大型倒産続発）				
7. 21	九州・沖縄サミット（～23）				
7. 26	全労連第19回大会（～27）				
7. 30	全労協第12回大会（～31）				
8. 15	人事院、基本給引き上げ見送り・ボーナス引き下げなどの人事院勧告（1960年現行制度になって以降、初のペーゼロ）	9. 30	民主党京都府連第3回大会 第20回全国豊かな海づくり大会、網野町などで開催		
9. 15	シドニー・オリンピック開幕（10.1 女子マラソンで陸上女子初の金メダル）	10. 1			
10. 6	鳥取県で震度6強の地震 ◇ユーゴで民主革命、ミロシエビッチ体制崩	10. 19	京都弁護士会、京都迎賓館建設をいったん中止するよう求める意見書を京都市長に提出	10. 22	京都貨物共闘会議（連合加盟の運輸労連府本・交通労連京都支部と総評加盟の建交労府本で構成）、交通事故ゼロシンポジウム
10. 15	長野県知事選挙、無党派の作家・田中康夫当			10. 27	京都総評、「雇用確保・不況打開・京都地域経済再生、はたらくルールの確立を求める府下自治体キャラバン行動」で府・京都市などに申し入れ
		10. 28	第45回はたらく女性の中央集会在京都（～	10. 28	連合京都、「雇用創造シンポジウム」開催

11. 7	米大統領選。(開票をめぐり混乱。12.13 共和党ブッシュ当選確定)	10. 31	ナガサキヤ、会社更生法適用を断念し、270 人全員を解雇(全ナガサキヤ労組は12月で活 動停止)	11. 2	京都社保協、医療・介護改善をめざす大集会
11. 19	共産党第22回大会(～24)、規約前文から 「前衛政党」「革命」を削除。議長＝不破哲 三、委員長＝志位和夫、書記局長＝市田忠義	11. 14	宇治市の「ウトロ訴訟」、最高裁が住民の上 告を棄却。敗訴確定		
11. 21	野党4党提出の内閣不信認案否決。自民加 藤・山崎ら欠席	11. 18	京都パープルサンガ、Jリーグ2部降格決定		
		11. 19	公明党府本第2回大会		
12. 1	BSデジタル放送開始	11. 23	「京都和風迎賓館」建設に反対する市民集会 とパレード		
		12. 24	全国高校駅伝、女子は立命館宇治が初優勝		
		12. 31	20世紀をしめくくる大文字五山送り火点灯	12. 15	連合京都第2回臨時大会。会長＝羽室武(自 治労)